

KONAN TODAY



2018
AUTUMN

No. 54



●特集 今を生きる人のための能楽論

大倉 源次郎 さん

能楽囃子方大倉流小鼓方十六世宗家
重要無形文化財保持者

●なるほど!甲南アカデミア [特別鼎談]

経営学部 経営学科 教授

西村 順二

教員×卒業生×在学生

●It's KONAN Style

マルチな表現で多彩な作品を描く
「もしも」シリーズで人気を博す作家

井上 ミノルさん

KONAN TODAY No.54

2018年9月28日発行 [発行] 甲南学園広報部 〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号 TEL.078-431-4341(代)

<http://www.konan-u.ac.jp>



甲南学園の100年

Precious time behind us ～豊潤な時を讀えて～



『卒業アルバム』

右上から時計回りに

1980年高等学校、1955年新制大学第1期、1925年旧制中学校、1933年旧制高等学校の卒業アルバム。



昔のアルバムは台紙に直接写真が貼り付けられている。

いつの時代においても、学
び舎を巣立った者にとって、
母校との縁(よすが)を永続
たらしめるものは、卒業アル
バムではなからうか。
創立百周年を迎える学園
は、数多の人材を世に輩出
し、毎年アルバムを発刊して
きた。世相や社会環境の違い
はあれど、すべての頁には、

気概や優しさに満ちた若い
表情があふれている。写真で
もわかるように、甲南のアル
バムは、重厚感のある装飾と
質の高い紙を用いて丁寧
に作られている。
一世紀前の日々を鮮明に
映し出すアルバムは、観る者
一人ひとりに、今も変わらず
語りかけている。

時を経ても輝き続けるメッセージ 伝承される芸能「能楽」

約650年も前から伝承される「能楽」。長い時を経て、今もお輝き続けるのは、能の1曲1曲に込められたメッセージが「生きること」の本質をとらえ、いつの時代も人々の心を打ってきたことが、理由の一つといえます。

また、能楽がそうであるように、甲南学園も揺るぎない教育理念を根底に据えながらも、未来のあり方を絶えず探求し続けています。そこで、学園100周年を間近に控えたこの機に、能楽師としてご活躍中の卒業生に協力いただき、「能楽」の魅力をお伝えする特集が実現できました。ぜひ、お楽しみください。



CONTENTS

02 特集

時を経ても輝き続けるメッセージ
伝承される芸能「能楽」

03 今を生きる人のための能楽論

大倉 源次郎さん

能楽囃子方大倉流小鼓方十六世宗家
重要無形文化財保持者

07 今日から面白くなる

能楽鑑賞講座

09 なるほど! 甲南アカデミア [特別鼎談]

経営学部 経営学科 教授 西村 順二
教員×卒業生×在学生

企業や行政を
本気にさせる提案力が
時代の変化と課題を読み解く
チカラになる

13 さまざまな分野の第一線で活躍する卒業生

It's KONAN Style
イラストレーター・作家 井上 ミノル さん
イラストにマンガ、マルチな表現で
歴史や古典の魅力をあぶり出す作家

15 高中 Topics

躍動するキャリア教育

・働くことを考えるOB企業訪問
・企業の課題を解決“企業インターンワーク”

17 追悼 二人の恩師を偲んで

18 KONAN TOPICS

甲南学園から“旬”のニュースをお届けします

21 岡本ぶらり 第4回

番外編 御影ぶらり
平生記念館界隈をご紹介します

23 平生飢三郎日記刊行記念シリーズ

平生飢三郎の常設美術館への思い

25 タイムトリップ Memories vol.02

27 新任・退任教職員紹介

29 KONAN FORUM

課外活動成果報告／新刊一覧 ほか

裏表紙 甲南学園の100年



表紙の1枚
岡本キャンパス
6号館

今を生きる人のための

能楽

のうがくろん

論

能楽囃子方大倉流小鼓方十六世宗家
重要無形文化財保持者

大倉源次郎さん



中世の動乱の中で生まれ、およそ650年の歴史をもつ能楽。しかし、それは決して過去の産物ではなく、今を生きる私たちにさまざまなメッセージを投げかけてきます。そこで今回は、本学園の卒業生であり、2017年に重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定された能楽囃子方大倉流小鼓方の大倉源次郎さんに、能楽の魅力や楽しみ方、とりわけこれからの若い世代が能をはじめとする日本の伝統芸能・文化に触れる意義についてお話を伺いました。

能を通じて、歴史から学び、
未来を考える

― 平和のメッセージを送り続けた
650年 ―

能は、中世の動乱の中で人々が平和に生きるためにつくられた芸能といわれています。戦の虚しさも描かれており、時の権力者のそばで、生死の分かれ目の中でも平和のメッセージを送り続けた約650年の歴史があります。いまだ紛争が絶えない現代だからこそ、国内のみならず世界中に発信すべき価値があります。何より、今の若い方々に能を鑑賞してほしい理由は、能を通じて過去に学び、未来を創造する力を養ってほしいからです。能の作品は、なぜその出来事が起こり、どのような結末を迎えたかが記録され、後世に伝承されたもの。それぞれの作品から、内容や主題の背景にある「原因」と「結果」を知ることができ、われわれは歴史からより良い世界のあり方や生き方を学ぶことができます。これからの社会で、あるいは世界で何をすべきか、未来を正しく選択するための思考を手に入れることができるのです。

― 1曲1曲に喜怒哀楽のドラマがある

能はこれまで3000曲以上がつくられたといわれていますが、現行曲は約240曲に絞り込まれました。しかし、その1曲1曲に人間の喜怒哀楽のドラマがあります。現代のスマートフォンがSNSなどを通じて多くの人々のライフスタイルを享受できるように、能もかつての貴人から漁師や猟師まで、あらゆる人々のドラマをバーチャルに体験できる装置となります。時空を超えて、現代の私たちが豊かに生きるための心のあり方を指南してくれるでしょう。人の心を理解するため、かつては統治者を育成する教育にも能が利用されていたことから、今を生きる若い人々の心の成長にも一翼を担うことができますと考えます。能の鑑賞を通じて、人間の成長に欠かせない心の機微をぜひ感じ取ってほしいと思います。

能は、人々の心を動かす
感動する体験を大切に

― 情報化時代こそ、感動体験が財産に ―
今や、スマートフォンやコンピュータに尋ねれば、どんな質問にも答えてくれるかもしれません。しかし、情報が簡単かつ

即時的に得られる時代だからこそ、若いみなさんには、実際に行動して、感動する体験を大切にしてほしいと思います。私自身も、初舞台が7歳で、その後中学3年生のとき、観世寿夫先生の舞台『井筒』に出合ったことが大きなターニングポイントになりました。その舞台がもつエネルギーは、ことばではうまく表現できませんが、今までに味わったことのない体験でした。これをきっかけに、自分は誇りのある仕事に取り組んでいるという自覚や、さまざまな舞台をできるだけ自分の目で見たいという貪欲さが芽生え、能に対する見方も取り組み方も180度変わりました。柔軟な感性があり、いろいろなことを吸収できるのが、若さの特権。若い時期の心を動かされる体験こそ、未来を生きる財産になるはずです。能が、みなさんの心を動かす機会となれば、能楽師としてこれ以上の喜びはありません。

―「珍しいと面白いは同じ花」―

芸術や文化に触れたときに、なぜ感動したのか、絶えず自分の中で探ること。つまり「心との対話」を大切にしてほしいと思います。世阿弥は、『風姿花伝』の中で、「珍しいと面白いは同じ花」と説いています。これは、人の心に珍しい、新しいと感じられるとき、観客は感動するということ。新しいと面白いは同じことであり、芸事に精進するうえで人々を感動させる珍しさや新しさをつくり出す姿勢が大切だと語っています。心と対話する鍛錬を繰り返すことは、芸事はもちろん、ビジネスをはじめ、これからの人生のさまざまな

近年私が積極的に取り組んでいるのが、中高生を対象にした能楽講座です。幼稚園から小学校、中学校、高校と段階的に能に親しむ機会をつくって、大学生になったときには、教養として身につけてくれているのが理想です。そのためにも、まずは気軽に合って、少しずついいからその面白さを感じ取ってもらいたいものです。10年も付き合ってくださいれば、その魅力がよくわかるようになります。能を通じてゆっくり時間をかけて教養を身につける。試験や受験といった、すぐに「結果」を出すことが求められがちな現代の教育現場で、能が今の教育を補完する役割も担っているのではないかと考えています。

能の新たな可能性を開く

―能との出会いから、人生を豊かに―

欧米社会にはお酒や料理とともに知的な会話を楽しみ、伝統芸能について語り合う文化がありますが、日本にはまだ根付いていません。私はかねてより能を活用し、こうした「大人の社交場」を育てたいと考えていたことから、現在、東京の劇場型レストラン「水戯庵」の相談役を引き受けています。ここは、おいしい料理やお酒とともに、能と出合うことができる空間です。オーナーも、もともと能とは無縁でしたが、能に出合ったことで人生が豊かになり、自分のような人間がもっと増えてほしいと、一念発起してこの店をオープンしました。能というのは、一人の人間の人生を変える可能性すらあるのだと、私のほうが新たな気づきをいただく

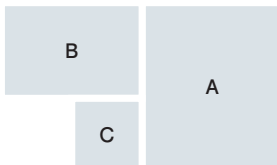
シーンで役立つのではないのでしょうか。

次世代へ、世界へ、
能を伝えるのが使命

―甲南で得た自由な発想をもつて―

甲南学園との初めての出会いは、まだ入学前の11歳のころ、学園創立50周年の記念式典のお手伝いとして参加したときでした。その後、縁あって中学から甲南に進学し、在学中は学業との二足のわらじを履き、「一曲でも早く覚えなければならぬ」と能楽の世界に進進する中、常に強

迫観念がありました。一方で、能楽師としての私を応援してくださる先生や同級生に、温かく見守っていただきながら成長できたことに感謝しています。毎週舞台の予定が入りお役をいただく、そこでミスが出ないよう反復して稽古。同じ「羽衣」の作品でも、流儀によって一尺の長さも違ってくるので、先代から教わったことをきっちり受け継いで演奏することに力を費やし、この姿勢は60歳を超えた今もまったく変わっていません。一方で、大学時代から新たな発見を求めて、上演が途絶えている曲の復刻作業に取り組んだり、若い世代に能の魅力をもっと伝えて



A. 5月24日、高中で生徒向けに能楽講座が行われた
B. 成人の記念に同級生によって制作された映像 (YouTubeから引用)
C. 革を支える中央の鼓胴は約400年前のもの

ことができました。従来の能楽堂という枠にとらわれず、能と出会い、能を知ってもらうチャンスも、私もいろいろな場で創造していきたいと考えています。

われわれの伝統文化だけでなく、社会のさまざまな分野で、こうした従来の枠を超えた新しい取り組みが必要になっていると日々感じ、今までのしきたりやシステムを今一度見直してみる時期にあるように思えます。甲南には、新たな社会を構築する、若者を育成する点において大いに期待しています。それは、甲南の強みとしての関西を中心に広がる企業や文化人とのネットワークです。このネットワークを生かして力を出し合おうと、経済、文化をふまえた「筋力のある組織」が生ま

いきたいという思いから、「ツクスマ」という囃子のグループを同世代の仲間たちと結成して自主的な演奏会を開催したり、能楽堂以外での活動にも力を注ぎました。甲南には、社会に出るための予備校ではなく多様な教育の場があり、個性的な先生の授業や講義では、地球上にはまだ自分の知らない面白い世界があり、いろいろな生き方があることを学べました。能という伝統の世界で新しく自由な取り組みに果敢に挑戦できたのも、こうした自由な発想をもてたことが強く影響していると感じています。

―伝統文化を、今、日本を動かす世代に―

多くの方々に能のすばらしさを伝える活動に取り組んでおり、国内はもちろん、世界でもこれまで20か国以上の公演を経験しました。世界のエンターテインメントの主流は、人間の若さや、そのエネルギーをテーマにしたものが多い中、能は「老女物」と呼ばれる老いや死をテーマにした作品が多く残されています。こうした能の戯曲を、戦後の世界の名だたる芸術家や舞台人が改めて高く評価しました。昨今の日本文化といえば、アニメや漫画などのサブカルチャーが注目されがちですが、世界的に評価されている能を、30・40代の今まさに日本社会を動かす世代にこそ理解してほしいという思いがあります。自国の芸術への造詣が深く、自国文化への誇りをもつ、欧米諸国をはじめとする海外の人々と対等に話をするには、日本人も日本文化という核をもつていてほしいと思います。

り越えて後世に伝えようと努力を続けた先人たちの労苦を思うにつけても、能のすばらしさ、そして能がもつ深い知恵を後世に伝え続けていくことが私の使命です。そして、これからも自分にしかできない舞台を一つでも多くつくっていくよう、より一層研鑽していくつもりです。年に一度でも卒業生のみなさまに能をご覧いただきたいと願っています。

能楽囃子方大倉流小鼓方十六世宗家 重要無形文化財保持者

おおくら げんじろう
大倉 源次郎 さん

1957年、大倉流十五世宗家・大倉長十郎の次男として大阪に生まれる。64年、独鼓「鮎之段」にて初舞台。81年、甲南大学文学部卒業。85年、大倉流小鼓方十六世宗家を継承(同時に大鼓方大倉流宗家預かり)。2017年、重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定される。パリ・ニューヨークをはじめ、海外公演にも多数参加。子ども向けの能楽体験講座なども各地で開催。「神戸能楽の集い」「風の能」「談山能」「日月能」などの公演を継続している。公益社団法人能楽協会理事。一般社団法人東京能楽囃子科協議会理事。一般社団法人日本能楽会会員。近著に『大倉源次郎の能楽談義』(淡交社)がある。





8 能への思いが語られた甲南の能楽師による鼎談。



9 在校生から、初めて能楽に触れ覚えた感動と感謝の思いが伝えられ会が終わりました。



7 最後の演目は、世阿弥作品の『老松』。「仕舞」で大西さんが演じました。



4 略式演奏の一つ「舞囃子」。シテと地謡と囃子によって演じられ、シテは面・装束をつけず紋付袴で演じます。上田さんが「土蜘蛛」を演じました。



6 解説後に装束を着け、ダイナミックに「土蜘蛛」が演じられました。



5 演目「土蜘蛛」を題材に、作品や妖怪の装束について解説されました。



1 打楽器1人と、謡1人で演奏する「一調」、演目「橋弁慶」で小鼓を披露する大倉さん。



2 能に欠かせない「囃子」。右から笛、小鼓、大鼓、太鼓。



3 クライマックス部分を地謡の話だけで演じる「仕舞」では、梅若兄弟が「小袖曽我」を演じました。

伝統を継承する 甲南の能楽師



おおにし ともひさ
大西 智久 さん
能楽観世流シテ方
重要無形文化財総合指定
保持者
S32高・36経済卒



おおくら げんじろう
大倉 源次郎 さん
能楽囃子方大倉流小鼓方
十六世宗家
重要無形文化財保持者
S51高・56文卒



うえだ よしてる
上田 宜照 さん
能楽観世流シテ方
H19高・25文卒



うめわか ひでなり
梅若 秀成 さん
甲南高等学校一年



うめわか としなり
梅若 利成 さん
甲南中学校2年

能楽を観たい！どこに行けばいい？

全国各地に能舞台があり、公演も頻繁に行われています。国や自治体が管理するものや、流派に属しているものなどさまざまで、中には神社の境内で上演されるイベントなども。解説つきの鑑賞講座や教室などもありますので、初めて鑑賞される方も安心です。

また、能楽は650年も前から続く芸能です。演目では昔のことばで話が進みます。「ちゃんと聞き取って理解できるか不安…」という方には、あらかじめ演目のタイトルを調べて、あらすじを読んでおくことをおすすめします。物語の時代背景や

わかりやすくなるので、鑑賞中は面や装束に注目してみるのも面白いでしょう。

一方、狂言は庶民の日常の出来事を描いた演目が多いためか、特定の名前をもつ人物ではなく、「大名」「女」など、身近に感じられるありふれた登場人物が多くみられます。

能によく登場する人物

神・精霊	松や桜などの精はしばしば老人の姿で現れます。一方、激しく舞う龍神や雷神が登場する演目も。
六条御息所	『源氏物語』に登場する身分の高い女性。死後も恋敵への嫉妬に苦しむ心情が哀れを誘います。
小野小町	才色兼備な女性で、百人一首の歌人としても有名。能ではその老境を描いた演目が多くあります。
在原業平	『伊勢物語』のモデルとされる歌人。色好みの男性の代表格として登場します。
平清経	平家の武将の一人。再会できなかった妻のもとへ、霊となって会いに行く物語が有名です。

登場人物を把握しておくだけでもぐっと理解しやすくなり、当日はより楽しめるはず。気軽に舞台へ足を運んでみてください。

能楽

鑑賞講座

今日から 面白くなる

前ページでインタビューにお応えいただいた大倉源次郎さんをはじめ、現在、活躍の能楽師の方々の協力を得て、5月に甲南高等学校中学校において、能楽講座が開催されました。ユネスコ無形文化遺産にも登録されている能楽。いにしえに紡ぎ出された物語は笑いあり涙ありで、現在の私たちにも響くいきいきとしたメッセージで溢れています。ここでは、能楽講座の様子を写真でご報告するとともに、初めての方でも能楽に親しんでいただけるようにポイントをまとめました。

れ、音楽や舞が入ることもあります。

そもそも「能楽」とは何？

能楽とは「能」と「狂言」を合わせた呼称で、奈良時代に中国大陸から伝来した曲芸や幻術、物まねなどの大衆芸能がルーツとされています。次第に寸劇や歌劇などの要素も加わり、公家や武家からの人氣も高まりました。室町幕府の三代将軍・足利義満の時代に観阿弥・世阿弥親子が大成させ、現在のような優美で上品な芸能として発展したのです。

能にはどういう人が登場するの？

能の演目の多くは、発展した室町時代当時有名であった文学や伝承などを題材としています。そのため、実在の人物だけでなく架空の人物、さらには神や精霊などといった人物以外の存在が登場することもあります。

能では、年齢や性別などによってパターン化された数種類の面を演目によって使い分けます。怨霊を表す「般若」の面や、若い女性を表す「小面」の面などがあるのです。また、たとえば赤い色の装束を着た女性性は若い役、というように、面のほかに装束の色や柄、着付け方も役柄によって異なります。装束は細かな刺繍や金箔などが施されて華やか。登場人物がより

能は、面と呼ばれる仮面や美しい装束をつけて行われる歌舞劇です。謡（ことば）に節をつけた声楽や囃子（笛、小鼓、大鼓、太鼓による器楽）に合わせて、洗練された動きで演じられる幽玄な雰囲気の特徴です。一方、狂言は登場人物の会話を中心に物語が展開されます。能に比べると大げさな仕草で明るく演じら

能では、年齢や性別などによってパターン化された数種類の面を演目によって使い分けます。怨霊を表す「般若」の面や、若い女性を表す「小面」の面などがあるのです。また、たとえば赤い色の装束を着た女性性は若い役、というように、面のほかに装束の色や柄、着付け方も役柄によって異なります。装束は細かな刺繍や金箔などが施されて華やか。登場人物がより

なるほど!
甲南アカデミア

特別鼎談

教員 × 卒業生 × 在学生

企業や行政を
本気にさせる提案力が
時代の変化と課題を
読み解くチカラになる

神戸スイーツの調査・開発、就活パンプスの企画・開発、「KOBEL豚饅頭サミット」の企画・実行、JR大阪駅有料パウダールーム「アンジェラブ」の活性化提案・実践…。西村研究室のゼミナール（以下、ゼミ）生は、20数年にわたってさまざまな企業や地方自治体とタッグを組み、マーケティング論に基づいて新商品開発やイベント企画、プロモーション戦略立案、地域振興策の提案などを手掛けてきました。数多くの連携プロジェクトを通じて学生たちは、何を学び、何を身につけているのか。それは将来の仕事にどのように生かされるのか。西村教授と卒業生、現役ゼミ生の3人それぞれの視点からお話いただきました。

経営学部 3年次(ゼミ幹事)
わだ たけや
和田 剛弥 さん

卒業生
ひがしたに あやか
東谷 彩加 さん

経営学部 経営学科
にしむら じゅんじ
西村 順二 教授

経営学部 経営学科

西村 順二 教授

神戸大学経営学部卒業、同大学院経営学研究科博士課程満期退学、博士(商学)。1992年甲南大学着任。リーズ大学客員研究員、エディンバラ大学客員研究員を経て1998年より教授。卸売業の構造特性から日本型流通機構を考察するマーケティング研究が専門。「神戸スイーツ学会」理事、ひがしなだスイーツめぐり実行委員会会長、神戸市大規模小売店舗等立地審議会会長、朝来市創生会議会長など学外でも多彩に活躍中。

東谷 彩加 さん

2015年、甲南大学経営学部を卒業後、東京海上日動火災保険株式会社に就職。現在は、営業部の副主任として旅行会社・空港などを中心に十数社を担当する多忙な日々を送る。商品の魅力を伝える企画提案力とネットワークに取引先の信頼は厚い。

自ら学ぶチカラを育てたい
プロジェクトに込めた
真のねらい

和田剛弥さん（以下、和田）…今日は、西村先生とゼミの先輩である東谷さんにお話が聞けると楽しみにやってきました。僕の場合は、1年次前期に受けた「マーケティング総論」が面白くて先生のゼミで学びたいと思ったのですが、東谷さんは何かきっかけがありましたか。

東谷彩加さん（以下、東谷）…私の場合は、何よりも西村ゼミの特徴である企業とのコラボレーションに魅力を感じていました。そのことに加え、BL（ビジネス・リーダー）養成コース（当時）の私の学年の指導担当が西村先生であったため、迷わずBLコースを志望し、先生のゼミで学べることとなりました。

和田…東谷さんの在学中もすでに数多くのプロジェクトが動いてい



心を打つプレゼンテーションで
「やってみよう!」と
言わせる提案を

東谷…私は今、損害保険会社の営業として旅行会社や空港を担当しています。ゼミでの学びが土台になっていると感じています。保険は目に見えない商品のため、「他社と違う強みはどこか。お客さまに何をお届けできるか」を自分のことばでわかりやすく伝えなければなりません。現場の人々のお話を聞いて商品やサービスに生かす姿勢も不可欠。ゼミで身につけたプレゼンテーション力や行動力が、仕事のさまざまな場面で役立っています。

西村…企業担当者の心を打つプレゼンテーションを!と叱咤激励してきた甲斐がありましたね（笑い）。「企業側からの『やってみたい!』というこばを引き出すよ!』というこばを」

和田…2017年の夏、「加古川『知』を結ぶプロジェクト」で加古川市商店街振興組合連合会の課題解決に取り組み、SNSを通じた振興策をプレゼンテーションしたとき、その姿勢の大切さを実感しました。おかげで加古川市賞を受賞することができましたが、それ

たのです。先生、ゼミではいろいろな企業や地方自治体との連携プロジェクトを手掛けるようになったのですか。

西村順二教授（以下、西村）…甲南大学に着任した20数年前、学生の学ぶ意欲をもっと引き出したいと考えていたころですね。ちょうどその時期に「岡本商店街の活性化に力を貸してもらいたい」という依頼を受け、「これは面白い」と（笑い）。学生たちに「さあ、商店街の課題を探しておいで!」と背中を押したことを覚えています。

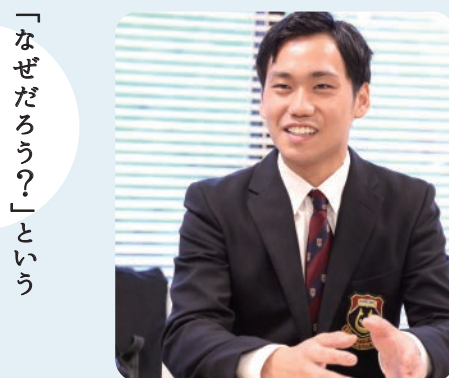
東谷…当時の学生の顔が目に浮かぶようです（笑い）。とまどい、驚きつつも、ワクワクしたでしょうね。

西村…目の輝きが変わりました。実際に足を運んで各店舗の課題を探し、解決策を提案する。向こうも商売のプロですから厳しい指摘を受けることもあったでしょう。提案に説得力を与えるには、エビデンス（根拠）が必要だと身をもって知り、日に日にたくましくなりました。現場と理論を行きつ戻りつしながら考えるうちに「自分で学ぶチカラ」が養われていったのです。このプロジェクトが予想以上の注目を集め、新聞各紙で紹介されました。まだ、産学共同・産学連携ということばが一般的ではなかった時代です。

以上に加古川市商店街のみなさんがLINEの公式アカウントをつくって情報発信を始めてくださったことがうれしかったです。

西村…和田くんたちが、SNSに着目しただけでなく、駅前立地の特性をふまえたカルチャースクールの開校など、リアル社会での価値提案・展開も提案したことが商店街のみなさんの心をとらえましたね。さきほど企業や行政との連携プロジェクトを通して「使えるロジック」を身につけてほしいと言いましたが、もう一つ、「結果の見える化」も意識してほしいと思います。プレゼンテーションして終わりではなく、商品化するなど「見える化」までを視野に入れる。ハードルは高くても実現したときの達成感が違いますから。

和田…本当にそうですね。3年次の現在は、神戸新聞社主催のMラボ（名京阪神の10大学20ゼミによる企業からの課題解決研究提案）と外食産業の未来を提案する「外食インカレ2018」（全国の大学が



「なぜだろう?」という
問題意識が、
「使えるロジック（論理性）」を生む

東谷…先生のお話を聞いていると学生時代に戻ったような気がしますが、私も複数のプロジェクトを体験しましたが、最も印象に残っているのは、チームリーダーを務めたJR摂津本山駅リニューアルに伴う公共スペースの活用プロジェクトです。地域の方々の思いを知るために何度も足を運んで見えてきたのは、姿を消す「旧駅舎を惜しむ思い」。その思いをカタチにしてくるために、摂津本山駅周辺に住む人たちの風景の写真を2000枚集め、一枚の旧駅舎の絵をつくりだすモザイクアートを提案しました。

和田…2000枚ですか!? それは大変だったでしょう。

東谷…地元の方々に協力をお願いし、私たちもお気に入りの街の風景を撮影しました。新駅舎の公共ス

参加の2つのプロジェクトを主に進めています。特にMラボは、先輩たちが2年連続優勝という快挙を成し遂げているので僕たちが勝てば三連覇。地元の貿易企業が手掛ける紅茶のマーケティング戦略をテーマに、時間が空くとプロジェクトのメンバーと三宮や元町を歩いて何かヒントはないかと探す日々です。

東谷…楽しそうですね（笑い）。チームワークのよさが伝わってきます。

自分を奮い立たせて
チャレンジを。今日より明日、
成長を続ける人に

和田…最初のころは、先生に「どうやってみんなが自主ゼミなどに参加してくれませんか」と不安になって相談したことも…。でも、先生からのアドバイスを受けながら、プロジェクトを重ねるにつれてみんなの意欲も高まり、昼食時や休憩時間に集まっては企画を話し合うようになりました。

西村…ゼミは、多様な個性と能力が集う場ですからね。発表の上手な人、緻密な調査が得意な人、アイデアが豊富な人、プレゼンテーションの資料作成や応援など裏方に徹する人…。2年半のゼミ期間に少なくとも7つや8つのプロジェクトに取り組んで

ベースが完成した日、みなさんが旧駅舎を懐かしみながら写真を指差して喜んでくださる姿を見たときはうれしかったですね。このプロジェクトを通して現場に足を運び、対話を重ねる大切さを学びました。

西村…現場に足を運ぶのは、大事ですね。私も常に企業や地方自治体を訪ねて実情に触れるようにしています。そのインプットがあるからこそ、あなた方学生に「現場はこうだよ」と自信をもってアドバイスできるのです。社会科学の一つであるマーケティングに求められるのは、「使えるロジック」。そのために常に現場を知る必要があると思います。

和田…先生は、「問題意識が大切」だとも常々おっしゃっていますね。

西村…それこそが土台です。問題意識とは、あらゆる場面で「なぜだろう」と問う姿勢のことです。この問いがあって初めて仮説が生まれ、検証や証明が可能になる。足を運んで話を聞いても「ふーん」では、何も生まれませんからね。

和田…確かにゼミを通じてモノの見方が変わってきました。最近では、コンビニエンスストアの商品を見ても「これは何をねらっているのか」と企業の意図を想像し、消費者ニーズとのミスマッチを見つけてしまいます。

もらいます。どんなゼミ生でも、これだけ複数のプロジェクトにかかわれば、必ず夢中になれる役割が見つかるものです。そしてすべての役割がチームとしては必要です。どんな役割であれ経験を重ねることによってチームワークも学習できます。

東谷…チームワークの大切さは、就職後、ますます実感するようになりまし。商品も、サービスも、営業の仕事そのものもコミュニケーションからしか生まれません。損害保険の仕事は堅いように思われますが、何ができるかを自分で自由に考え、企画し、提案できる仕事。大学時代にマーケティング思考をしっかりと身につけてよかったですね。

西村…若いみなさんには、常に自分自身を奮い立たせて新しいことにチャレンジしてほしいですね。

社会の急激な変化に伴い、解くべき課題はどんどん複雑化しています。新しいことに興味をもち、多様な仲間と結びつき、自身から学び続けなければ問題の発見も解決もできません。心をオープンにして外部とのつながりを意識的につくり、成長を続けてください。これからの活躍を楽しみにしています。



Higashitani
Ayaka

Wada Takeya

Nishimura
Junji



甲南大学で学んだ百人一首の面白さを本にしたいと思った

主人公は、大企業「内裏（だいら）商事」に勤務するキャリアアウーマン紫式部。ライバルはOL生活をブログにつづり人気のブロガー清少納言。平安・小倉百人一首の世界を現代にのみがえらせ、イラスト、マンガ、文章で楽しく読ませる『もしも紫式部が大企業のOLだったなら』は、2013年の発売以来、版を重ねている人気作だ。

「百人一首の面白さを伝えたい」と同作品を書いた井上さん自身、百人一首に興味をもったのは大学1年次のときだった。授業で先生がおっしゃったんです。『百首の歌の約半数は恋の歌。そのうち男の歌が恋愛の始まりを歌っているのに対し、女の歌は恋愛が終わる前のつれなくなった男への恨み節だ』と。当時恋愛で悩んでいた私は「千年前から恋愛の形は変わらないのか」と驚いて、『それならしかたがない』とあきらめがつきました。

井上作品の魅力は、まさにここにある。対象をじっくりと観察し、独自の視点で切り取る。そしてマンガやイラストを交えた表現で魅力をあぶり出し、読者はいつの間にか古典文学や歴史の面白さを知ることになる。

その後、『もしも真田幸村が中小企業の社長だったなら』、『もしも坂本龍馬がヤンキー高校の転校生だったなら』と『もしも』シリーズを発表し、いずれも好評を博している。

「イラストレーターになれば」友人の一言が人生を変えた

決して順風満帆な道のりだったわけではない。大学卒業後は広告代理店に就職したものの、激務のため1年ほどで退職。その後は派遣社員として事務職に就いたが、仕事が合わず「くすぶっていた」。

そんなとき同じ大学のマンドリンギタークラブのOGである出版社勤務の友人から

イラストレーター・作家
井上
ミノルさん

イラストにマンガ、マルチな表現で歴史や古典の魅力をあぶり出す作家

エッセイ『もしも紫式部が大企業のOLだったなら』（創元社）をはじめ、イラストとマンガ、そして文章による表現で多彩な作品を描き続けている作家、井上ミノルさん。甲南大学文学部卒業後、会社員生活を経験してから作家活動に入ったという経歴の持ち主です。現在は本の執筆のみならず、展覧会への出展など活躍の場を広げています。作家活動を始めたきっかけ、そして創作の源泉となる知識や好奇心は、すべて大学と深いつながりがあるという井上さん。甲南への思いや旺盛な創作意欲について伺いました。

撮影／iCommons 4F TSUTAYA BOOKSTORE

とにかく大量の本を読むことが創作活動の原点

「イラストを描いてほしい」と依頼を受け、会うことになった。子どものころから絵を描くのが好きだった井上さんは、クラブのコンサートでのチラシなどを作っていたからだ。当時を知る友人が言った。「イラストレーターになればいいのに。出版社には売り込みに来るイラストレーターがたくさんいるよ」と。「天の声でした」。それまでイラストレーターという職業さえ思いつかず、専門的に絵の勉強をしたこともない。しかし「天の声」で夢に気づき、すぐに行動に移した。24歳のときだ。半年間、派遣社員を続けながら、自分で名刺と作品集を作って売り込みをした。『この本に合うこんなイラストが描けます』と企画書をもって、出版社や雑誌社を回りました。

「古典文学や歴史の楽しさを若い人たちに伝えたい」という思いが、2児の母であり、家庭との両立に悩むことや、仕事に行き詰まることもある。そんなときは読者の声に自分を奮い立たせる。「読者の感想が読めるインターネット上の読書コミュニティサイトをのぞいては、力をもらいます。すべてのコメントがありがたいので、抱きしめたいような気持ちになります」。

現場で鍛えたイラストの腕は、媒体の特性に合わせて多彩な表現ができる持ち味となった。しかもイラストだけでなく、マンガが描け、文章も書け、企画も提案できる。圧倒的な強みだ。2014年発表のイラスト・エッセイ『ダメダンナ図鑑』は、「ダンナの愚痴を集めた1冊の本がでさそう」という友人との会話から着想を得て、編集者に企画を提案し、実現した。歴史上の偉人と同様、独自の視点で世の夫たちを研究し分類した1冊は、愛と笑いに満ちている。

多様な表現でアウトプットするためには、インプットする量も相当なもの。作品を書くにあたっては、歴史書をはじめ、とにかく大量の本を読む。「百人一首のように、自分との共通点を探しながら読んでいきます。今の社会とつながる点や共感できるポイントがわかると親近感が湧き、どんな想像が膨らんでいきます」。

PROFILE

いのうえ

イラストレーター・作家 井上 ミノル さん

甲南大学文学部英語英米文学科を卒業後、広告代理店に勤務。派遣社員などを経て2000年にイラストレーターとしてデビュー。雑誌や書籍を中心にイラストを描く一方、エッセイも刊行。最新刊は2018年8月発売の柴山元彦氏との共著『子どもが探せる川原や海辺のきれいな石の図鑑』（創元社）。

INFORMATION

人気の著作は書店やオンラインショップでお求めいただけます。



もしも紫式部が大企業のOLだったなら

創元社
¥1,000(税別)



ダメダンナ図鑑

創元社
¥1,000(税別)



子どもが探せる川原や海辺のきれいな石の図鑑

共著／柴山 元彦
創元社
¥1,500(税別)

躍動するキャリア教育

ビジネスリーダーとして活躍する素養を培い大学の学びにつなげる
甲南高等学校では、2018年度から「キャリアデザイン」という科目を設定し授業を展開しながら、本格的にキャリア教育に取り組んでいます。卒業生ネットワークを活用した企業訪問や課題解決型のグループワークなどによって、「働くこと」への興味を喚起しながら、生徒が自分らしい進路を実現できる素養を磨いています。ここでは、2つのプログラムに取り組む生徒の様子を紹介します。



働くことを考える OB企業訪問



製造現場を見学

人生は長い、じっくりと 確実に未来を見つけよう

「今、将来の夢をもっている人は、手を上げてください」。OB企業訪問における懇談の冒頭で、訪問先の辰馬本家酒造株式会社（白鹿）の代表取締役社長 辰馬健仁氏から、生徒たちに鋭い質問が投げかけられました。少しとまどう生徒たちにかぶせるように、「私も昔は夢がなくて、本当に困りました」と笑顔で続けました。辰馬社長の話の真意は、将来をいち早く決めるに越したことはないが、焦って無理矢理に決める必要はないということ。社長ご自身も、いろいろな経験や人との出会いを通して、段階的に将来を設計された

ことを、社長に就任されてからのエピソードを交え話してくださいました。また、もう一つの教訓として、「夢のヒントを見つけるのも行動、掲げた目標を達成するのも行動。考えるだけじゃなく、行動しなければ結果はゼロです」と行動する大切さを説かれました。



自分の名刺を用意し、辰馬社長と全員が交換

企業が活動する 理念を理解する

その後、スペイン・イビザ島で日本酒が親しまれている映像を観ながら、海外に展開し成功を収めていることや、日本酒をベースにした若者向けリキユールの開発によって新しいマーケットを開拓していることを例に、辰馬社長から、固定観念にとらわれず柔軟な発想をもって挑戦を続ける重要性が説かれました。そして「現状維持は後退と同じ、時代は進化するから企業もカタチを変えて、さまざまなニーズを創り出していくことが重要で、私たちの会社の成長が日本酒文化の継承にもつながると考えてい

ます」と同社が活動する理念を述べられました。

生徒の柔軟な質問も 商品開発のヒントに

質疑応答では、好奇心に満ちた質問がたくさん飛び交いました。その中で「目が不自由な人が、お酒を判別する方法はあるの?」との質問に、同社商品の紙パックには点字表記があるがガラス



辰馬本家酒造株式会社 代表取締役社長
辰馬 健仁氏 (H2高・6法卒)

瓶などには無いことをあげ、「その視点は柔軟で面白い」と生徒の発想に辰馬社長が興味を示す一幕も。最後に「世界を代表する酒どころ



質疑応答では生徒が積極的に発言

「灘五郷」を知り、地場産業に興味をもつきっかけ、また、職業として日本文化に携わるきっかけになればと思う。また、「コミュニケーションは

大切で、さまざまな発想はそこから生まれることを理解して、今日の体験を将来に生かしてほしい」という辰馬社長のことばで企業訪問が締めくくられました。最初はとまどっていた生徒たちですが徐々に積極的に訪問の機会を自分の成長につなげようという姿勢が見られました。なお、OB企業訪問では、オリバーソース（株）、サンスター（株）、北野クラブソラも訪問しています。



辰馬社長のほかにも若手社員の方から「働く」ということについてお話があった

企業の課題を解決 “企業インターワーク”



企画から提案までを 経験しビジネスを理解

2017年度、高一生が取り組んだトウワイス・プラン「企業インターワーク」は、実際の企業が抱える課題に対し、グループワークを通して解決案を探索しプレゼンテーションするプロジェクト型学習で、日本航空や大塚製薬といった企業の課題と向き合います。ここでは異なる課題に取り組むチームの声を一問一答形式で紹介します。

日本航空の課題に取り組むチーム

- Q** 解決のアイデアは?
- A** 一人ひとりの好みに合った食事の提供など楽しさを増やし、到着までの体感時間を短縮します。
- Q** ワークの感想を聞かせて
- A** チームで意見を出し合うのは楽しいが、まとめることが難しいと感じました。ワークで成長した点は?
- A** 人前で自分の意見を発表する難しさを体験できたことが成長です。

指令「10年後の未来、世界で活躍する若者がJALに乗りたくなる新しいサービスを企画提案する」

大塚製薬の課題に取り組むチーム

- Q** 解決のアイデアは?
- A** 気分や好みによって、いろいろな食品の組み合わせが可能なワンプレートメニュー。
- Q** ワークで成長した点は?
- A** 自分自身やチームの考えをまとめる能力がアップしました。
- Q** 将来の意識に変化はありましたか?
- A** ゼロからアイデアを出して、新しいものを生み出す職業に就きたいと思いました。

指令「働く女性が毎朝食べたくなるような“栄養”あふれる新商品を企画提案する」

生徒が取り組んだ 企画提案が評価を受けました

日本航空の課題を担当したL=Hockeyチームが、応募202チームの中から全国の代表5チームの一つに選ばれ、3月に行われたトウワイス・アワード全国大会でプレゼンテーションを行い、企業インターワーク優秀賞を受賞しました。



プレゼンテーションの様子

普段の授業とは勝手がちがう「正解のない課題」に悪戦苦闘しながらも、積極的に意見を発表したり、プレゼンテーション書類を作成したりと、ビジネスに興味を示し成長しようとする姿勢が育まれています。

女子フィギュアスケート選手の 三原舞依さんが入学

トップスケーターとして活躍する女子フィギュアスケートの三原舞依さんが、経営学部に入學しました。日本スケート連盟の特別強化選手として国内外の試合に出場するなど多忙を極めますが、スケートと学業を両立しながらキャンパスライフをスタートさせています！



女子フィギュアスケート選手
三原舞依さん

甲南大学長に 長坂悦敬学長が再任

2018年9月30日をもって任期満了となる長坂悦敬第17代学長（経営学部教授）の再任が5月25日開催の理事会で決定しました。



甲南大学
長坂悦敬学長

高品質な科学論文の 発表実績ランキングにて 甲南大学が国内第3位に選出

2018年3月22日発行の「Nature」特別企画冊子「Nature Index 2018 Japan」にて、高品質な科学論文を効率的に発表している大学が発表されました。その中で、甲南大学は学習院大学、東京大学に続く国内第3位の大学としてランクイン。以下、京都大学、青山学院大学、大阪大学がランキングされる結果となりました。「Nature Index」では毎年、国や機関による高品質論文の発表実績ランキングが紹介されています。本号では、日本の代表的大規模大学や研究機関に加えて、本学のような一部の小規模大学や研究機関が高品質な科学論文を効率よく発表しているという分析がなされています。本学は8学部14学科、学生数約9,000人という「ミディアムサイズの総合大学」ですが、今回のような規模の異なる機関を同一基準で比較するランキングで上位に選出されたことは、「世界に通じる研究力」の表れとしてうれしく受け止めています。今後も、研究力に裏打ちされた質の高い教育と、「人物教育のクオリティ・リーダー」をめざしてまいります。



HP:natureindex.com

二人の恩師を偲んで

長きにわたり学園を支えていただいた恩師がご逝去されました。

ご功績やお人柄を読者のみなさまと一緒に振り返り、お二人を偲びたいと存じます。

樋口
英雄
第16代校長



第16代校長を務められた樋口英雄先生が、2018（平成30）年1月13日に74歳でご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

樋口先生は、1965（昭和40）年に神戸大学教育学部体育学科を卒業され、県立高校で2年間勤められた後、甲南学園に奉職されました。その期間は、1968（昭和43）年より2006（平成18）年3月まで38年間にわたり、体育科の教諭として、また校長として教育に携われてこられました。この間、バスケットボール部の顧問としても生徒とともに活動が続けられ、師と慕う卒業生が数多く存在します。また、厳しさと優しさを備えられたお人柄から、同窓会では卒業生が先生を取り囲むシーンを良く目にしました。

先生のクラブに対する思いは、バスケットボール部六十年史の中で知ることができます。クラブモットーは、「心を込めて全てのプレーに魂を打ち込め」とされており、一つひとつのプレーに人の心を揺り動かすものをもち、自分の心をプレーの中に表現できる選手になればと部員に伝えられていました。先生が顧問となられた当初、部員も少なかったようですが、総勢60名の大所帯へと成長し、「部員達一人ひとりが自分のかわいい子供である。よくがんばる、ほんとうによくがんばる甲南ボーイになってきた。」と書かれています。校長となられた際の雑誌「甲南」への寄稿文でも、バスケットボール部と歩んでこられた過去を振り返られ、「私は勝つことに固執するのではなく、感動のあるチーム創りを心がけてきました。それは私のモットーが『結果ではなく動機で生きたい』と常々思っているからです。」と述べられています。

2000（平成12）年より退職までの6年間校長職を務められ、中学校の少人数教育（5クラス制）の実施、コース制の改革など、教育改革の中心となって学校創りにあたられました。生徒たちには常々「時間という畑を自らの手で耕し続け、強い魂と背骨を創り上げて欲しい」と伝えられていました。雑誌「甲南」の巻頭言の中で、卒業生に対して「甲南から日本のリーダーとして活躍してくれる人が輩出されることを期待しています。」と述べられたことが今でも印象深く残っています。

甲南高等学校・中学校 第19代校長 山内 守明

衣笠
茂
第5代学長



第5代学長で名誉教授でもあられた衣笠茂先生が、2018（平成30）年2月7日に95歳でご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

衣笠先生は、1935（昭和10）年に本学の前身である旧制甲南高等学校に入學されました。当時、甲南の先生によく言われたことは、「とにかく好きなことを見つけなさい」「一つのことを完成させるためには、いろんなことをやらなければいけない」ということであつたと甲南教育について私たちにも語ってくださいました。

卒業後、京都帝国大学文学部史学科に入學されましたが、太平洋戦争の最中、1943（昭和18）年、学徒兵として出征し、終戦を満洲で迎えられるも、その後2年10か月にわたるシベリア抑留生活を経験されます。1948（昭和23）年に、ようやく祖国に帰還された後は、研究活動へ復帰されました。

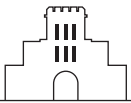
その後、岡山大学で教鞭をとられたのち、1958（昭和33）年に甲南大学文学部助教授として母校に戻ってこられました。以来、その半生を本学の発展のために捧げられ、多大な貢献を積み重ねてこられました。当時、先生の指導を受けた学生たちは、講義を通して先生のほとばしるような人間愛を感じたという記録が残っています。

1975（昭和50）年には、第5代学長に就任されました。先生は、私学危機が叫ばれつつある中で甲南大学の不死鳥のような生命力を示す新たなチャレンジを次々と進めていかれました。たとえば、新図書館の建設、甲南イリノイプログラムの発足など、現在の甲南大学にも継承されているものばかりです。また、阪神・淡路大震災が発生した折には、復興募金の委員長として先頭に立ち、多大なご尽力をされました。

私も、名誉教授懇談会、甲南会などで何度かお会いし、甲南を思う気持ち、そして、お人柄のすばらしさが、なんとも言えずほどよく浸み出し、周りにいる人を朗らかにさせてくださる不思議なお力を感じておりました。

もっともっと教わりたいことがたくさんありました。先生のご貢献に深い感謝と称賛の辞を捧げ、引き続き、甲南の新しい世紀を見守っていただくことをお願い申し上げます。

甲南大学 第17代学長 長坂 悦敬



甲南大学同窓会 REBORN 61(リボーン61)！ 「オール甲南の集い」を開催します

今年度の「オール甲南の集い」は、10月21日(日)に昨年と同様に岡本キャンパスiCommonsと甲友会館で開催します。甲南大学同窓生のみなさまに、一日楽しんでいただける内容を予定しています。また、記念品・食事券の配布、豪華賞品が当たる抽選会も実施しますので、ぜひご家族みなさままでご参加ください。

2018年
10月21日 日
受付
9:30～16:00
(iCommons1階)

★記念品・食事券(配布は14:00まで)・抽選券(抽選会は全体交流会で)・お子様には緑日屋台券を配布。

スケジュール	主な催し
10:20～11:55	▶ 人間国宝(大倉源次郎氏)による囃子とお話 ▶ 全国甲南会 ▶ グリークラブコンサート
11:00～14:30 12:00～15:00	▶ 昼食* (iCommons食堂) ▶ 現役学生による「パフォーマンスステージ」 ▶ 交響楽団演奏会 (iStage) ▶ お子様楽しめる「緑日屋台」
① 12:30～14:30 ② 13:30～14:30	▶ 法科大学院による「模擬裁判」(12号館) ▶ サントリーホールディングス(株)代表取締役副会長「鳥井信吾氏」講演会・ウイスキー試飲会 (iStage)
③ 14:30～15:30	▶ 「宝塚OGスペシャルレビュー」 (甲友会館・入場無料)
16:00～17:00	▶ 全体交流会 (iCommons食堂) ▶ 現役ジャズバンドによる演奏会 ▶ 抽選会 豪華賞品をご用意しています。
17:00 終了	

* 1,300名収容の大食堂で、ご自由に食事とご歓談を楽しんでいただけます。甲南大学同窓生、ご家族のみなさまにはお一人につき600円の食事券を配布します。
※①～③は入場者制限がございますので、12時より入場整理券を配布します。数に限りがございますので、お早めにお越しください。
※詳細は、甲南大学同窓会ホームページ(<https://www.e-konan.net>)に9月末ごろに掲載予定。



家族で楽しむ「甲南大学キッズフェスティバル」を開催します

昨年大好評をいただいた本イベント。
第2回となる今年のテーマは「“まなび”を“あそび”に」。
「楽しく学べる」さまざまな体験型プログラムを通じて一日大学生気分を味わおう！

開催日
2018年 **11月18日** 日 10:00～15:30
会場 甲南大学 岡本キャンパス iCommons
対象 小学6年生までの子どもおよびそのご家族 (※一部年齢制限あり)
詳細は10月中旬ごろに大学ホームページ(<http://www.konan-u.ac.jp>)でご案内いたします。
お問い合わせ先: kidsfes@adm.konan-u.ac.jp

- 内容
- 植物・昆虫に関する特別講義
 - 和菓子職人とオリジナルお菓子作り
 - 英語であそぼう など
- ※内容は変更になる可能性がございます。



第54回摂津祭を開催します

模擬店やミス・ボーイズコンテストなど開催。
なつかしのキャンパスにお越しください。

開催日
2018年 **11月2日** 金・**3日** 土・**4日** 日
会場 甲南大学岡本キャンパス
開催時間・イベント内容等は確定次第ホームページでご案内いたします。
<http://www.konan-u.ac.jp>



学園創立100周年記念音楽祭を開催します

世界的指揮者の佐渡裕氏や甲南ゆかりの音楽家の方々を迎え、学園創立100周年を音楽でお祝いします。詳細は今後ホームページなどでお知らせいたしますので、ぜひご期待ください。

出演
佐渡 裕(指揮)
兵庫芸術文化センター管弦楽団
妹尾 武(ピアニスト・作曲家)
たなかりか(ジャズボーカリスト)
広瀬未来(ジャズトランペッター)
甲南高等学校・中学校ブラスアンサンブル部
甲南学園創立100周年祝祭ストリングス by オール甲響 ほか

申込方法
大学ホームページ(<http://www.konan-u.ac.jp>)にて案内
※2018年12月ごろ予定
主催
学校法人甲南学園



100周年記念グッズを iCommons 4階のTSUTAYA BOOKSTOREで販売中

来たる2019年4月21日に創立100周年を迎える甲南学園。その節目を祝して、100周年記念のオリジナルグッズが次々と展開されています。たとえば、学園のロゴマークや創立100周年記念ロゴマークをあしらった飽きのこないデザインのオリジナル時計。ほかにもICカードケース(1,058円/税込)や名刺ケース(1,382円/税込)など、使いやすいアイテムが勢ぞろい。いずれも甲南大学内のiCommons 4階にありますTSUTAYA BOOKSTOREにて販売しています。記念の品としてはもちろん、お土産としてセレクトするのもおすすめです。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.knu.jp/service/service_185.html

TSUTAYA BOOKSTOREにて販売中



甲南学園100周年記念オリジナル時計 19,440円(税込) 日本製



ハイブリットケース (iPhoneX) 1,598円(税込)



マルチフリップケース 2,138円(税込)



エコバッグやタオルなどの甲南グッズも販売中



作:熊谷友児氏

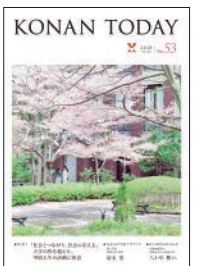
「甲南健児の意気をみよ」 旧制甲南高等学校生銅像除幕式・祝賀会を開催

岡本キャンパスにて2018年1月22日、旧制甲南会から寄贈された旧制甲南高等学校生銅像除幕式および祝賀会が開かれました。旧制甲南高等学校は1923年から27年間、約1,800人の優秀な人材を世に送り出し、卒業生らはさまざまな場で日本の発展を支えました。当日はその同窓生15名をはじめ学園関係者ら30名あまりが出席。吉沢英成理事長は「これぞ旧制の学生!という像。学生の成長の糧になると思う」と挨拶され、旧制甲南会の大島純義代表は「学生時代が昨日のことに思い出されます」と述べました。台座には「甲南健児の意気をみよ」と刻まれ、除幕されると大きな拍手が。長坂悦敬学長は「70年前のみなさまに学生を見守っていただけるようでありたい」と謝辞を述べ、最後に出席者全員で校歌を斉唱。昔話にも花が咲き、交流が深まりました。

KONAN TODAY バックナンバーはホームページでご覧いただけます

みなさまが今ご覧になっている「KONAN TODAY」は、ホームページでバックナンバーをご覧いただくことが可能です。2000年5月の創刊号から最新号までPDF形式で掲載されていますので、数々の懐かしい記事や面白いトピックがいつでも読み返せます。甲南学園の歩みを伝える写真や文章にぜひ思いを馳せてみてください。

大学ホームページ: <http://www.konan-u.ac.jp/gakuen/kouhou/>



2 ゆづるは 弓弦羽神社

阪急
「御影」駅から
徒歩約5分

サッカー好きも羽生結弦選手ファンも
全国から大勢参拝する“聖地”

八咫鳥のお導きによる厄除開運・家内安全・諸願成就のご利益で知られます。日本サッカー協会のシンボルも八咫鳥であることになみ、サッカー愛好家や選手も多く訪れます。最近はその名前から、フィギュアスケートの羽生結弦選手ファンの間でも話題に。

Access

兵庫県神戸市東灘区御影郡家2-9-27
TEL/078-851-2800 URL/https://yuzuruha-jinja.jp/
社務所 営業時間 午前9時～午後5時



名産の御影石で
造られた
サッカーボール



ユニークな絵馬が
並んでいます

3 Persiller ぺるしえ

阪神
「御影」駅から
徒歩約2分

パリの彷彿とさせるハイセンスな
佇まいの本格フレンチ

旬の厳選食材を生かしたフレンチが、ランチコース1,900円(税別)から堪能できる一軒。その味わいはミシュランガイドのピブグルマンを獲得したお墨付きです。オーナーシェフの平生晶敏さんは平生家のご親族。「平生先生に呼び寄せていただいたよう」という御影の街をパリのエッセンスで彩ります。

Access

兵庫県神戸市東灘区御影中町1-7-12 モリビル1F
TEL/078-778-5051

営業時間 ●ランチ 午前11時30分～午後1時30分(LO)
[土日祝]正午～午後1時(LO)
閉店 午後3時
●ディナー 午後6時～午後9時(LO)
閉店 午後11時

定休日 ●水曜日
(祝日の場合は翌日)



1.

1. 玉ねぎのムースとコンソメジュレ、生ウニの前菜 (980円税別/アラカルト)
2. 鰻や鯉など旬の海の幸を使ったサラダ(コース料理の一品)
3. エゾ鹿のロースト カシス風味ソース (3,000円税別/アラカルト)



3.

4 御影クラッセ

甲南大生が地域イベントの企画運営を担っています

ファッションやグルメショップがずらりとそろったショッピング施設。2010年から甲南大学と連携し、地域協働のイベント「ACT(アクト)」を定期的に行っています。地域の方々とのつながりを育む中心地として、常に新しい企画や情報を発信し注目を集めています。

Access

兵庫県神戸市東灘区御影中町3-2-1
TEL/078-843-7660(午前10時～午後6時)
イベント情報は・URL/http://mikage-classe.com/act/



営業時間 ●専門店 午前10時～午後9時
●飲食店 午前11時～午後10時
※一部店舗を除きます。
定休日 ●不定休

岡本ぶらり

第4回

私たちが紹介します
ナビゲーター/
もっとさん と なんぼーくん
「岡本」のまちをもっともっと知りたい!
好奇心旺盛な女の子と、ご存知甲南
の公式キャラクター。



番外編 御影ぶらり

季節の深まりを日に日に感じる今日のごろ、いつものエリアからちょっと足を延ばしてみたくありませんか? そこで今回は、おなじみ岡本からほど近い街、御影の魅力をクローズアップしてみました。住宅地ならではの落ち着いた雰囲気エリアですが、実は甲南にまつわる場所や話題のスポットなどが点在していて見所がいっぱい! あちこち回って、自分だけのお気に入りを見える楽しみがここにはあります。

1 平生記念館 平生記念セミナーハウス

旧平生邸跡に佇む施設

同窓生が折に触れて集う空間として活用されています

平生記念館は1974年、甲南学園の創立者である平生汎三郎先生の遺訓を後輩たちへ伝える場として、旧平生邸跡に誕生しました。そのまま残った旧平生邸の門扉が特徴的で、学園同窓生による各種会合のほか、ゼミナールや公開講座、文化教室などの催し物に利用されています。また、

記念館南側に位置するのは1998年竣工の平生記念セミナーハウス。264席を有する多目的ホールやセミナー室、さらには宿泊施設と利便性に富んだ設備が整います。ともに学園同窓生であれば利用可能ですので、興味のある方はお電話またはホームページをご確認ください。

Access

兵庫県神戸市
東灘区住吉本町2-29-15
TEL/078-854-0357(平生記念館)
TEL/078-854-1605(平生記念セミナーハウス)

平生記念館
URL/http://www.konan-u.ac.jp/sas/sisetsu/hirao_kinenkan
平生記念セミナーハウス
URL/http://www.konan-u.ac.jp/sas/sisetsu/hirao_seminar



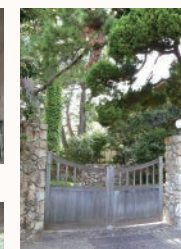
平生記念館



セミナーハウス



記念館ロビー



平生記念館に
現存する
旧平生邸の門扉



大学から歩いて
約20分!

阪急
「御影」駅から
徒歩約10分

JR
「住吉」駅から
徒歩約8分



阪神
「御影」駅から
徒歩約1分

カフェもあるから
ご休憩にどうぞ

平生鈆三郎の 常設美術館への思い

甲南大学名誉教授

藤本 建夫

ふじもと たてお

根津嘉一郎

東京・南青山に隈研吾設計の根津美術館がある。ここに尾形光琳筆の国宝「燕子花図屏風」が所蔵されている。平成27（2015）年春、これが光琳300年忌を機に静岡のMOA美術館の国宝「紅白梅図屏風」と並んで豪華に展示された。

根津嘉一郎は戦前の有数の実業家で、特に鉄道事業に本領を発揮し、業績不振の東武鉄道の社長となって再建に成功し、以降多くの鉄道事業に携わり、「鉄道王」と呼ばれた。そのほかビール事業や保険事業にもその才能を発揮し、さらに教育面でも旧制武蔵高等学校を創立した。趣味も多彩で、特に茶道では「青山」という雅号でも知られ、また古美術品のコレクターとしても聞こえが高かった。

その根津が昭和15（1940）年1月4日に享年79歳で急逝し、継嗣藤太郎（二代嘉一郎）が、初代嘉一郎の収集品を昭和16年11月に一般に公開した。これは倉敷

の大原美術館らとともに戦前でも希少な私立常設美術館となった。

秘宝の門外不出の心理

欧米諸国では常設美術館は、日本と違って市民の生活に溶け込んでいた。以前からこの隔たりを憂いていた平生は、昭和4（1929）年4月27日に京都で開催されたロータリークラブでこう述べた。

近々藤田男爵家の売立（オークション）が行われるとのことだが、その名器珍什の中に夏珪（南宋時代の画家）が描いた「真山水」という画幅がある。これは足利義政が愛蔵

したもので、それが後に東京の鹿嶋家の手に移り、その後、井上侯爵の仲介で藤田家の所有となった。所謂「門外



根津 嘉一郎

不出」であった。この日本の伝統に対し、文化を誇る欧米の国々ではどの大都市でもアートミュージアムとかアートギャラリーという「常設美術館」がある。そこには美術館自身の所有物もあるが、富豪やコレクターが所有する美術品が彼らの好意によって陳列されて一般に公開されている。

としていた平生は、ビール事業で根津と関係が深かった山本に仲介を頼んだわけである。



平生 鈆三郎

明治42年の米国視察以来美術館構想を温めていた根津の反応は「幾ら金がかかるんだ。平生は700万だと言っている。『よろしい、あの平生という人は、私は偶々逢うが実に立派な人だねエ。実業界



山本 爲三郎

には珍しいよ。あの人がいうから嘘じゃないだろう。』国家が半分出すなら僕も半分出す」と根津は快く応じた。

後日平生と根津は美術館建設について細部について話し合い、閣議でも決定されたが、広田内閣が総辞職したため結局実現しなかった。この経緯について平生は「根津さん、心から感謝する。国家というより僕の為に出してくれといたのだから、私が辞めたから辞退します。再びお願いすることもあるかもしれないから宜しく」と語ったという。

根津美術館の開館

それから3年後の昭和15（1940）年1月4日、根津はインフルエンザから中耳炎を併発し、尿毒症を起こしてあつてなくこの世を去る。1月23日に藤太郎が突然平生を訪ねてくる。要件は、亡父の初

売立と「燕子花図屏風」

門外不出の骨董品・美術品が売立方式で市場に現れてくるのは、日本経済が不況で苦しむ大正から昭和期にかけてのことである。かつての大名達、例えば一橋徳川家、仙台伊達家、金沢前田家など錚々たる名家も伝来の家宝を手放し始めた。この売立市場で買手は事業に成功した実業家か、外国人であった。こうして日本の貴重な骨董品・美術品が散逸していくなかで、外国への流出を何とか食い止めようとした人物ももちろんいた。その一人が根津嘉一郎で、光琳の「燕子花図屏風」は西本願寺大谷家の売立で彼が手に入れたものである。

法主大谷光瑞は中国西域地域等の仏教遺跡を探索するために三次にわたって探検隊を派遣し、またそこで収集してきた文化・文物を展示するために旧制甲南高校の背後の六甲山麓中腹に別荘二楽荘を建設した。これらに要した出費はあ

興し、延て海外人にも日本の美術を賞観せしむるに足らずと思う」と。

根津の資産の一部を得て常設国立美術館を構想した平生の思いは実現しなかったが、藤太郎は太平洋戦争直前の昭和16年11月に根津美術館を開館させ、現在多くの人々の目を楽しませている。かつて平生は「門外不出」という旧思想がなくれば、庶民が気軽に美術館に足を運ぶのも「難事」ではないと日記に記したが、今日では国公私立を問わず各地に無数の常設美術館があり、種々の企画展も盛んに開催され、美術は日本国民にとって身近な存在となっている。

平生文相と常設美術館構想

門外不出の思想は経済不況とともに崩れていく運命にあったが、これが偶然平生の常設美術館論と結びつく。二・二六事件で平生は広田弘毅内閣の文部大臣になる。ここから事態が動き始めた。平生はほぼ毎日日記を欠かさなかったが、大臣の期間前後の日記は存在しない。だが、平生より27歳年下の大阪商人で、平生とは大阪ロータリークラブでも親しい関係にあり、戦後朝日麦酒社長などを歴任する山本爲三郎がその間の事情を『平生鈆三郎翁のこと

ども』でいう語っている。

ある日、平生が山本を訪ね、「山本君、美術家連中を相当気の毒な目にあわせたんだが、こゝで美術館を東京に建てたいんだ。で、一つ根津さんに日比谷公園に美術館を建てて貰って呉れないか」と話を切り出した。当時帝国美術院改革で紛糾していたところで、美術館建設で解決を図ろう

『平生鈆三郎日記』 第一巻～第十七巻を 刊行中です。

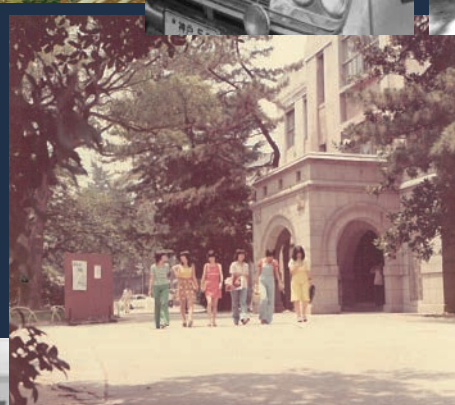
『平生鈆三郎日記』第一巻～第十七巻を刊行しました。最終巻第十八巻は来年2月に刊行予定です。定価は各巻20,000円（税抜）ですが、甲南学園関係者の方（卒業生、在学生、ご父母、教職員等）は10,000円（税抜）でご購入いただけます。

ご注文・ご購入に関するお問い合わせ

TSUTAYA BOOKSTORE | Tel.078-441-7901
甲南大学 学生会館 | Fax.078-441-7915

1971

手前ある講堂兼体育館は1966年に竣工



Aランチ—200円 天井—120円
コープランチ—180円 中華そば—60円
ハムサラダ—100円 うどん—50円

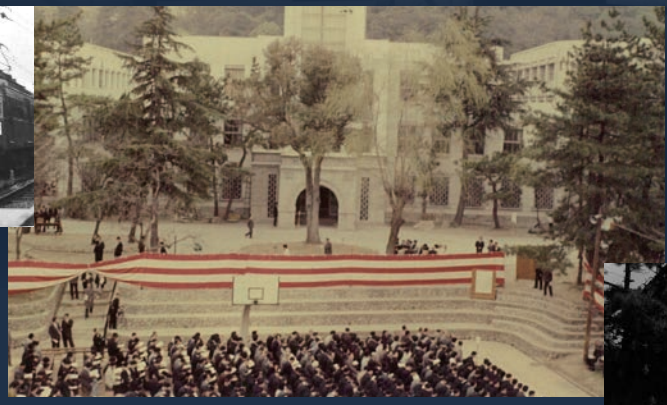


1980

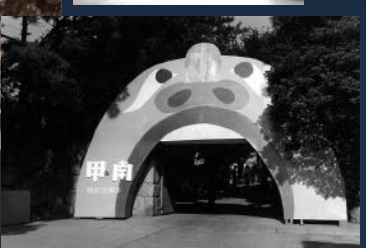


タイムトリップ Memories Vol. 02

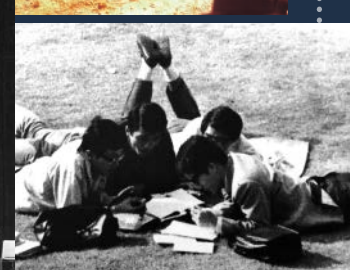
前号 (No.53) でご紹介した懐かしい写真の数々。大変多くの方々からご好評をいただきありがとうございます。そこで今号では引き続き、学園創立50周年 (1969<昭和44>年) を迎える1960年から1980年ころにかけて、思い出を振り返ります。



1960



甲南学園 50 周年記念式



1970

50周年を記念して、能楽観世流シテ方の大西 智久さんによる「狸々」が演じられた (大西さんは8ページにも登場)

左から3番目は衣笠 茂先生

平成
30年度

新任教職員紹介

平成30年7月1日現在

よろしくお願いいたします！



文学部英語英米文学科
岩井 学 教授
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 イギリス文学



文学部英語英米文学科
浜本 隆三 講師
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 アメリカ文学



文学部人間科学科
野崎 優樹 講師
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 心理学



経済学部
林 亮輔 准教授
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 財政学



経営学部
佐藤 圭 講師
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 商学



経営学部
高室 裕史 教授
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 商学



マネジメント創造学部
木成 勇介 准教授
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 行動経済学



国際言語文化センター
WANG Marian 准教授
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 International affairs, Higher education



共通教育センター
千葉 美保子 講師
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 高等教育、歴史学



法科大学院
橋口 祐介 准教授
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 民法(契約法)



共通教育センター
岡村 こず恵 特任准教授
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 ボランティア論



マネジメント創造学部
ELLSWORTH Timothy H. 特定任期教員
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 CROSS-CULTURAL COMMUNICATION, PROJECT-BASED LEARNING, EXTENSIVE LISTENING



国際言語文化センター
KOBAYASHI Jeanette Marie 特定任期教員
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 TEACHING STRATEGIES, MOTIVATION, CONSTRUCTIVISM



高等学校・中学校
高見 明寛 教諭
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 理科(物理)



高等学校・中学校
橋野 亮祐 任期付常勤講師
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 数学



高等学校・中学校
BLAZA Renell Joseph Fernandez 外国人英語担当契約教員
平成30年4月1日付

〔専門分野〕 英語



理工学部・知能情報学部事務室
柳田 将人 専任職員
平成29年11月1日付

〔資格・特技〕 宅地建物取引士、バスケットボール



キャリアセンター
亀坂 晃司 専任職員
平成30年4月1日付

〔資格・特技〕 陸上競技



アドミッションセンター
長谷川 裕晃 専任職員
平成30年4月1日付

〔資格・特技〕 料理、フットサル



西宮キャンパス事務室
吉廣 政紀 専任職員
平成30年4月1日付

〔資格・特技〕 旅行、ハンドボール



総務部人事課
小黒 夏輝 専任職員
平成30年4月1日付

〔資格・特技〕 マラソン、カメラ



国際言語文化センター事務室
金澤 友里 専任職員
平成30年4月1日付

〔資格・特技〕 ピアノ、サッカー観戦



管財部
坂口 大悟 専任職員
平成30年4月1日付

〔資格・特技〕 ラクロス、陸上競技、ダーツ



総務部人事課
鈴木 めぐみ 専任職員
平成30年4月1日付

〔資格・特技〕 旅行、読書



アドミッションセンター
高橋 武 専任職員
平成30年4月1日付

〔資格・特技〕 ハンドボール

平成
29年度

退任教職員紹介

平成30年7月1日現在

長い間ありがとうございました



国際言語文化センター
中村 耕二 教授
平成30年3月31日付

22年間お世話になりました。一番の思い出は誠実で優秀な学生諸君と共に学べたことです。また、すばらしい先生方や職員のみなさまと共に働くことができたことです。本当に幸せな日々でした。まだ元気なので、退職後も非常勤講師として2年間だけですが、上級英語グローバル・トピックス、英語科教育法、留学生のJapan Studiesなどの科目を担当します。新たな出逢いを大切にしたいです。Be yourself! Dream your dream and live your story.



文学部英語英米文学科
青山 義孝 教授
平成30年3月31日付

36年の長きにわたって甲南で教育・研究に携われたことを誇りに思うとともに、感謝の気持ちでいっぱいです。学園創立100周年に向かい、甲南がますます輝きを増すことを願いつつ、今後は、甲南で注入した二段目ロケットの燃料を噴射して翻訳や雑文書きに精を出したいと思います。



高等学校・中学校
岡 芳樹 教諭
平成30年3月31日付

教員生活の半分を甲南中高で送らせていただきましたが、非力な私が何とかやってこれたのは教職員のみなさま一人ひとりに支えていただいたおかげです。心より感謝いたします。『甲南』の持ち味である『寛容』と『バランス』を失わず、さらに発展をされることを強く願っております。



フロンティア研究推進機構事務室
藍原 正宜 専任職員
平成30年3月31日付

学園創立60周年記念事業から、阪神・淡路大震災からの復興、そして100周年を迎えるまでの40年間の長きにわたる学生・生徒、教職員、卒業生、学園関係者のみなさま方との思い出を糧として、微力でも社会に奉仕できることの幸せに感謝いたします。学園新世紀のご発展を祈念いたしております。



文学部英語英米文学科
中島 俊郎 教授
平成30年3月31日付

在職中は教職員のみなさま、学生諸君にはお世話になりました。感謝します。来年は建学100周年を迎えます。学園のさらなる発展を祈念してやみません。



高等学校・中学校
福井 俊英 教諭
平成30年3月31日付

多くの方々に支えられ長年にわたり甲南中学高等学校の教育活動に参加できたことに何より感謝いたしております。毎年毎年多くの生徒との新しい発見・気づきがあり、最後まで成長できたことが何よりの喜びです。今後益々の甲南学園の発展を祈念いたしております。



経営学部
安積 敏政 特任教授
平成30年3月31日付

2007年に着任してからの11年間、教職員のみなさまのご支援のおかげで充実した研究・教育活動を送ることができました。有難うございました。「若者には無限の可能性がある、世界に羽ばたけ」と言い続けてきました。次の100周年に向けての学園の益々のご発展とみなさま方のご活躍をお祈り申し上げます。



理工学部・知能情報学部事務室
松本 吉弘 専任職員
平成30年3月31日付

大学生の4年間を含め、45年間お世話になりました。人に恵まれ、助けていただき、ここまでこれたという思いが強く、感謝の気持ちでいっぱいです。良き人に恵まれ、自分らしく過ごさせていただいた、すばらしい職場でした。みなさまに、感謝いたします。ありがとうございました。



共通教育センター
河崎 照行 教授
平成30年3月31日付

40年の長きにわたり、甲南大学で一貫して教育・研究に携わられたことを、心より感謝しております。甲南学園の自由で豊かな風土の中で、実に充実した教員生活・研究者生活を送ることができました。学園創立100周年を迎え、ますますのご発展を心より祈念しております。



高等学校・中学校
佐藤 雅彦 教諭
平成30年3月31日付

非常勤で1年、専任として27年間勤めてまいりました。このたび、わがままで早期退職し、非常勤講師に戻ります。个性的で楽しい生徒たちに出会えました。つつがなく勤めてこれたのも、多くの教職員のみなさまのおかげです。ありがとうございました。



理工学部・知能情報学部事務室
木村 真実子 専任職員
平成29年12月31日付

両親が学んだ「甲南」に13年半勤務させていただきました。想像以上に幅広い仕事で、キャリアの資格取得や、各地の入試相談会訪問など、貴重な経験ができました。教職員、学生、企業のみなさまに、心から感謝するとともに、甲南学園の益々のご発展を祈念いたします。

このほか、
【職員】
川勝 タ希子 専任職員
(総務部人事課)
も退職いたしました。



OTT産業をめぐる
政策分析
ネット中立性、
個人情報、メディア

春日 教測
[経済学部教授]他著
勁草書房
¥3,500(税別)



王政復古期
シェイクスピア
改作戯曲選集

杉浦 裕子
[文学部准教授]他訳
九州大学出版会
¥6,000(税別)



孤独なパークリ
非物質論と常識

山川 仁
[1994年経済学部卒]著
ナカニシヤ出版
¥4,200(税別)



危機の中の
EU経済統合
—ユーロ危機、
社会的排除、フレンジー—

小西 幸男
[共通教育センター
准教授]他著
文真堂
¥3,000(税別)



ネット配信の進展と
放送メディア

春日 教測
[経済学部教授]他著
学文社
¥3,200(税別)



神と人との出会い
—わが心の自叙伝—

加藤 隆久
[1957年文学部卒]著
エビック
¥1,800(税別)



世界史とつながる
日本史
紀伊半島からの視点

稲生 淳
[1978年経済学部卒]編著
ミネルヴァ書房
¥3,800(税別)



未来恐慌

機本 伸司
[1979年理学部卒]著
祥伝社
¥790(税別)



さがしてみつけて
なんじゃこりゃ!
まつり

西山 雅子
[1994年文学部卒]他著
ひさかたチャイルド
¥1,400(税別)



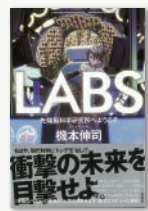
地域政策の
経済学

林 亮輔
[経済学部准教授]他著
日本評論社
¥2,700(税別)



植物のひみつ
身近なみどりの
“すごい”能力

田中 修
[名誉教授・特別客員教授]著
中央公論新社
¥860(税別)



LABS
先端科学研究所へ
ようこそ

機本 伸司
[1979年理学部卒]著
祥伝社
¥1,400(税別)



植物の
かしい生き方

田中 修
[名誉教授・特別客員教授]著
SBクリエイティブ
¥800(税別)



縁結び神社の
悪魔さま

森川 秀樹
[2010年法学部卒]著
KADOKAWA
¥640(税別)

甲南学園の教員・教諭と
卒業生が執筆した

新刊一覧



課外活動成果報告

(敬称略)

みなさんの活躍に
心より拍手を送ります。
掲載期間 2018年1月～6月

大学

【アーチエリート部】

全日本学生室内アーチエリート個人選手権大会(2月)
増田由太 太賞3位
関西学生アーチエリートリーグ戦(男子)(4月)
一部Aリーグ3位
関西学生アーチエリートリーグ戦(女子)(4月)
一部Bリーグ2位↓全日本学生主座決定戦出場

【空手道部】

関西学生空手道個人選手権大会(5月)
50kg級ベスト8・岡崎美(法3)
【弓道部】
関西学生弓道選手権大会(5月)
関西学生弓道選手権大会(5月)
準優勝・坂本斗(法2)
9位・下山晃弘(営3)
住吉大社全国弓道大会(5月)
男子個人4位・下山晃弘(営3)
女子個人8位・西田佑加(文1)
全国大学弓道選抜大会(6月)
男子団体準優勝・岡崎祐希(知3・山村雄文(3・西田佑加(文1))

【剣道部】

関西学生剣道選手権大会個人戦(5月)
ベスト16・祖父江将(清3)
ベスト30・寺元佑志朗(清4)
関西学生剣道選手権大会・関西女子学生剣道選手権大会(男女)個人戦(5月)
男子個人ベスト30・寺元佑志朗(清4)
↓全日本大会出場
男子個人ベスト16・祖父江将(清3)
↓全日本大会出場・全日本学生剣道東西対抗試合候補選手に選出
女子個人ベスト32・中川萌(営4・樋口琴音(文3))

【硬式庭球部】

関西学生新進テニス・トーナメント(3月)
男子ダブルスベスト8・藤永大真(清2・岡崎大優(文1)組
男子シングルスベスト8・青山将大(営1)
女子ダブルス準優勝・中谷琴乃(営2・楠彩音(関大))

関西学生春季テニス・トーナメント(5月)
男子ダブルスベスト8・吉田有宇哉(営4・福岡航大(営4)組・藤永大真(清3・岡崎大優(文2)組
男子シングルスベスト8・吉田有宇哉(営4・岡崎大優(文2)組
女子ダブルスベスト8・中谷琴乃(営3・楠彩音(関大))

【硬式野球部】

阪神大学野球連盟春季リーグ戦(5月)
一部5位
阪神大学野球連盟新人戦(6月)準優勝
【ゴルフ部】
関西学生男子連盟杯(3月)
12位・駒澤賢一(部営2)
↓Panasonicオープン最終予選に進出
全国大学ゴルフ対抗戦(6月)12位

【柔道部】

寺島杯(4月)
男子団体優勝
優秀選手・池島秀郎(法3)
関西学生柔道優勝大会(5月)
1部Aトーナメント5位
↓3年連続全日本学生柔道優勝大会出場
【少林寺拳法大会(6月)】
関西学生大会(6月)
男子中量級の部準優勝・河口信亮(法4)
女子の部準優勝・富永沙紀(文4)

【水泳部】

関西学生チャンピオンシップ(6月)
200mバタフライ10位・三村海星(清4)
400mフリースタイル12位・山本善太郎(営4)
400m自由形12位・橋大夢(清2)
800mフリースタイル自由形8位
800mフリースタイル自由形8位
【漕艇部】
西日本選手権(6月)
男子ダブルスカル2位入賞・井口貴和(知3・木村孝二(法3))
【卓球部】
関西学生春季リーグ戦男子(5月)
↓2部優勝1部昇格
関西学生春季リーグ戦男子(6月)
敢闘賞受賞・土谷孝(清3)
関西学生春季リーグ戦(女子)(5月)三部B4位

【準硬式野球部】

近畿六大学連盟春季リーグ戦(3月)2位

関西選手権(6月)
↓関西第5代表として全国大会出場

【馬術部】

全関西学生馬術大会(5月)
1位・長沼隆史(清1)・2位・安田公寛(営4)
Mクラス障害飛越D
1位・長沼隆史(清1)・2位・安田公寛(営4)
Mクラス障害飛越B
3位・安田公寛(営4)・団体総合4位
【バスケットボール部】
関西学生バスケットボール選手権大会(5月)
ベスト16
【バドミントン部】
関西学生バドミントン春季リーグ戦大会(5月)
男子団体・部7位
女子団体・部1位
【バレーボール部】
関西学生バレーボール連盟春季リーグ戦結果(4月)
一部7位
【フェンシング部】
関西学生フェンシングリーグ戦フルレール(4月)
男子・部準優勝
関西学生フェンシングリーグ戦エペリーグ(5月)
男子・部準優勝
女子・部3位

【ホッケー部】

関西学生ホッケー春季リーグ(6月)
一部6位
↓全日本大学ホッケー主座決定戦・全日本ホッケー東西交流戦
【ボートセイリング部】
琵琶湖マリンカップテックノ293クラス全日本選手権参加資格選考会兼伊勢湾カッパ関西地区セレクション(3月)
稲垣瑠璃(清4)3位入賞
↓伊勢湾CUP出場権獲得・全日本選手権出場権獲得

【ヨット部】

関西学生ヨット春季選手権大会(5月)総合1位
470級1部・村松昂祐(営4・龍野悠一郎(営3)組・村松叶子(文3・中村美貴(清4)組・藤井純也(清4)・岡畑純也(営4)組

スナイプ級1位・津嶋範之(知4)・上原良太(理3)組・森原洋樹(営3・吉岡侑弥(文3)組・染谷晃晃(営4・尾川翔(営4)組

【ライフル射撃部】

春季全関西学生ライフル射撃選手権大会及び春季全関西学生ヒストル射撃競技大会(5月)
10mPDS60M個人第9位・林克洋(文2)
西日本学生スポーツ射撃選手権大会(6月)
10mS60M団体第4位
【陸上競技部】
関西学生陸上競技対校選手権大会ロンドの部(4月)
男子2部ハーフマラン第7位・藤本啓(法3)
関西学生陸上競技対校選手権大会(T&Fの部)(5月)
男子3000mSC第7位・小田原健(清4)
男子1000m第5位・藤本啓(法3)
男子棒高跳第9位・春田朝哉(マネ2)
日本学生陸上競技個人選手権大会兼U20世界陸上競技選手権大会派遣選手参考競技会(6月)
男子3000mSC第13位・小田原健(清4)
【軟式野球同好会】
関西六大学学生軟式野球春季リーグ(4・5・6月)
3位

【女子陸上競技部】

静岡国際陸上競技大会兼ジャカルタ2018アジア競技大会代表選手選考競技会(5月)
日本陸上競技選手権大会兼ジャカルタ2018アジア競技大会日本代表選手選考競技会(6月)
日本学生陸上競技個人選手権大会兼U20世界陸上競技選手権大会派遣選手参考競技会(6月)
女子2000m第5位・木村瑞穂(清4)
女子400m第2位・中野みなみ(営2)
女子100m第1位・西尾希香(営3)

本塁打王・大北淳史(清3)
ベストナイン・三笠手・平松汰(清3)
【女子陸上競技部】
静岡国際陸上競技大会兼ジャカルタ2018アジア競技大会代表選手選考競技会(5月)
日本陸上競技選手権大会兼ジャカルタ2018アジア競技大会日本代表選手選考競技会(6月)
日本学生陸上競技個人選手権大会兼U20世界陸上競技選手権大会派遣選手参考競技会(6月)
女子2000m第5位・木村瑞穂(清4)
女子400m第2位・中野みなみ(営2)
女子100m第1位・西尾希香(営3)

近畿高等学校選抜テニス大会(5月)団体II部準優勝
全国選抜中学校テニス選手権大会(3月)
ベスト8
近畿中学生テニス選手権大会(6月)シングルス出場・柴田敏那(中3)
ダブルス出場・柴田敏那(中3・長沼大輝(中2))

【陸上競技部】

全日本中学校通信陸上競技兵庫県大会(6月)
走幅跳び優勝・長井連斗(中3)
↓全日本中学校陸上競技選手権大会出場決定
【将棋部】
兵庫県高校将棋選手権個人戦(4月)
兵庫個人戦準優勝・小路優輝(高2)
↓全国総合文化祭将棋部門男子個人戦に出場(兵庫県代表)
A級個人戦4位・服部宏毅(高3)

【ゴルフ部】

朝日新聞杯関西高等学校ゴルフマッチプレー選手権1月(ベスト16・釣浦真高)
ゴルフマッチプレー選手権1月(ベスト16・釣浦真高)
文部科学大臣杯争奪個人の部全国高等学校ゴルフ選手権春季大会(3月)
35位・釣浦真高(高2)・16位・上野隼人(中2)・71位・上岡脩季(中1)

【アーチエリート部】

兵庫県高等学校総合体育大会(6月)団体の部優勝・畑本晃祐(高2)・芦谷健太郎(高2)・岩佐永寿(高2)
↓近畿大会およびインターハイ出場
【弓道部】
兵庫県高等学校総合体育大会(6月)個人の部6位・東郷紀高(高2)・近畿大会出場
団体の部4位・吉川恭平(高2)・高本真生(高2)・宮原遼(高2)・佐藤暁(高3)・芥川武史(高2)・東郷紀高(高2)
【バスケットボール部】
兵庫県高等学校総合体育大会(6月)ベスト8
兵庫県高等学校総合体育大会競泳水泳競技大会(6月)
男子100m200m平泳ぎ4位・松本波瑠馬(高2)

【馬術部】
兵庫県高等学校総合体育大会(5月)団体戦2位・大池慶承(高3)・巖北里久(高2)・西山直輝(高2)・三橋章浩(高2)

巻頭で「能楽」を特集いたしました。高中で授業の一環として行われた能楽講座では、能楽に携わる卒業生のご協力で、生徒たちが伝統文化に触れる貴重な機会を頂戴しました。若いころから「本物」に触れ、教養や感性を磨くこと、そのような恵まれた環境があるということは、ほかならない甲南らしい強みではないでしょうか。

裏表紙の「甲南学園の100年」では、一番古いもので93年前の卒業アルバムを掲載しております。約一世紀を経たものとは思えないほど傷みも少なく、当時の甲南を鮮明に伝えてくれます。本学資料室に保管されている旧制時代のアルバムは、そのほとんどがそろっていません。学園の歴史を振り返るうえで大変貴重な資料となるため、私たちがまだ知らない母校に触れることができるかもしれない、とまだ見ぬアルバムに思いが募るばかりです。

お願い

旧制甲南高等学校の卒業アルバムをおもちの方で、学園に一時貸出もしくは寄贈いただける場合は、学園史資料室(078-435-2629)までお問い合わせください。

PRESENT

刺繍入り
今治白フェイスタオル

KONANの刺繍を施したオリジナルタオル。
ご希望の方は、同封のアンケートハガキでご応募ください。

応募締切:2018年11月30日到着分まで

抽選で
30名様に!

サイズ
約840×330(mm)



KONAN TODAY 54
2018 Autumn NO.

発行日/2018年9月28日
発行/甲南学園広報部 〒658-8501
神戸市東灘区岡本8丁目9番1号 TEL.(078)431-4341(代)

